

座標平面上に点  $O(0, 0)$ ,  $A(0, 2)$ ,  $B(\sqrt{2}, 1)$  をとる。線分  $OA$  上に点  $O$ , 点  $A$  と異なる点  $P(0, p)$  をとり, 線分  $BP$  上の点  $Q$  を,  $\triangle APQ$  と  $\triangle OBQ$  の面積が等しくなるようにとる。

- (1) 直線  $BP$  を表す方程式を求めよ。
- (2)  $\triangle OBQ$  の面積を  $p$  を用いて表せ。
- (3)  $p$  が  $0 < p < 2$  の範囲を動くとき, 点  $Q$  の軌跡を求めよ。

(23 千葉大 1)

【答】

- (1)  $y = \frac{1-p}{\sqrt{2}}x + p$
- (2)  $\frac{\sqrt{2}}{4}(2-p)p$
- (3) 放物線  $y = -x^2 + \frac{3\sqrt{2}}{2}x$  の  $0 < x < \sqrt{2}$  の部分

【解答】

- (1)  $B(\sqrt{2}, 1)$ ,  $P(0, p)$  を結ぶ直線  $BP$  の方程式は

$$y = \frac{1-p}{\sqrt{2}}x + p \quad \dots\dots (\text{答})$$

である。

- (2) 線分  $BP$  上の点  $Q$  の  $x$  座標を  $q$  ( $0 < q < \sqrt{2}$ ) とおくと  
 $(\triangle OBQ)$  の面積) =  $(\triangle APQ)$  の面積)

$$= \frac{1}{2}(2-p)q$$

である。また,  $\triangle OBP$ ,  $\triangle AOQ$  に着目すると

$$(\triangle OBP)$$
 の面積) =  $(\triangle AOQ)$  の面積)

$$\frac{1}{2}p\sqrt{2} = \frac{1}{2}2q$$

$$\therefore q = \frac{\sqrt{2}}{2}p$$

であるから

$$(\triangle OBQ)$$
 の面積) =  $\frac{1}{2}(2-p) \cdot \frac{\sqrt{2}}{2}p = \frac{\sqrt{2}}{4}(2-p)p \quad \dots\dots (\text{答})$

である。

- (3)  $Q$  の  $x$  座標は  $x = \frac{\sqrt{2}}{2}p$  ..... ① であるから,  $Q$  の  $y$  座標は

$$y = \frac{1-p}{\sqrt{2}} \cdot \frac{\sqrt{2}}{2}p + p = \frac{3-p}{2}p \quad \dots\dots ②$$

である。  $p$  が  $0 < p < 2$  ..... ③ の範囲を動くときの点  $Q$  の軌跡は, 「①かつ②かつ③」を満たす  $p$  が存在するような点  $(x, y)$  の集合である。

$$\begin{aligned} \text{「①かつ②かつ③」} &\iff \begin{cases} p = \sqrt{2}x \\ y = \frac{3-\sqrt{2}x}{2}\sqrt{2}x \\ 0 < \sqrt{2}x < 2 \end{cases} \iff \begin{cases} p = \sqrt{2}x \\ y = \frac{3\sqrt{2}}{2}x - x^2 \\ 0 < x < \sqrt{2} \end{cases} \end{aligned}$$

であるから, 点  $Q$  の軌跡は

$$\text{放物線 } y = -x^2 + \frac{3\sqrt{2}}{2}x \text{ の } 0 < x < \sqrt{2} \text{ の部分} \quad \dots\dots (\text{答})$$

である。

